自然と親しみ 癒やしウオーク

景色楽しみ記念撮影も

最終日は1455人

11th SUN-IN 未来ウオーク 선인 미라이 워크

「第11回SUN―IN未来ウオーク」（NPO法人未来、新日本海新聞社など主催）の最終日は5日、倉吉市駄経寺町の倉吉パークスクエアを出発点とする4コースで繰り広げられた。合わせて1455人が参加。梅雨晴れの中、同市の白壁土蔵群や湯梨浜町の東郷池周辺を元気よく歩いた。

東郷池を周回する20、30キロコースでは、風光明媚な景観を満喫。眼下に池が広がる出雲山展望台では、美しい眺望をバックに記念撮影する参加者の姿が見られるなど、自然と親しみながらのんびりと歩きを楽しんだ。

30キロコースに参加した鳥取市の中村正さん(62)は「東郷池の風景が美しく、緑も心地よい。楽しく歩けます」と話していた。

東郷池のほとりを元気よく歩く参加者＝5日、湯梨浜町松崎

同ウオークは、県中部1市3町の「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に指定されている8コースで2日間にわたって開かれた。全国各地や韓国から延べ3130人のウオーカーが参加した。

また、日本マーチングリーグの加盟大会審査員7人も加わり、同大会の加盟に向けてコースや運営状況を審査。総会で加盟が決定すれば、次回大会からは現在、全国16の大会で構成されているウオーキングリーグの新たな認定大会となる。

お礼

「第11回SUN―IN未来ウオーク」は4、5の両日、全国からウオーカー3130人、地元のボランティア延べ500人が参加して盛況のうちに終了しました。

大会開催に当たり、ご協力いただきました各自治体、各団体・企業の皆様に心より感謝いたします。

また、大会の円滑な運営にご協力いただいた各団体とボランティアの皆さま、会場周辺や沿道の住民の皆さまにお礼申し上げます。

主催　NPO法人未来
日本ウオーキング協会
鳥取県ウオーキング協会
鳥取県中部医師会
新日本海新聞社